

本書の内容と使い方

I 本書の3大特長

1. 基礎英文法の急速マスターが可能！

英語を学び始めた人が、途中から英語がわからなくなる原因の大半は、be 動詞や一般動詞のつまづきです。本書を使えば、平易な文法説明とやさしい単語の使用で、基礎英文法を短期間で習得できます。

2. 別冊のパワードリルで英文法の完全定着がはかれる

理解不十分なところは別冊のパワードリルで反復練習して下さい。学習が先に進んでも、既習単元が何回も出てくるので自然に基本が身につきます。

3. 英語の構造がわかり英作文の力がつく

骨太の英語力は、英文和訳と共に英作文の練習によって形成されます。本書を通じ、たくさんの英文を作ることで、英語の構造がわかり、本物の英語力が身につきます。

II 本書の使い方

1. **1**から順に各単元の「チャレンジ」に挑戦！

「チャレンジ」では、その単元の重要な構文について、英文和訳と完全英作文の問題を載せています。これが完答できれば、次の単元にそのまま進めます。

2. 「練習」と「まとめ」

「チャレンジ」ができなかった人は、「まとめ」をよく読んで「練習」に挑戦しましょう。さらに、先生の指示に従って、別冊のパワードリルで学習すれば、その単元が完全に身につきます。

3. 「名人検定」や「総合強化トレーニング」

英語力をつけるには、それぞれの文法事項のマスターだけでは不十分です。これらの単元では、それまで学んだ分布事項の総復習をすすめるので、総合力が強化されます。

4. ある程度学年が進んだ生徒が個別指導で利用する場合

まず、p.60の「弱点発見チェックリスト」にトライして下さい。間違えた問題の右にある**1**～**37**の単元があなたの弱点です。その数字のうち、一番若い番号の単元から学習をスタートさせることも、効果的な利用法です。

III 単語の発音について

本書では、発音の手がかりとして、進出単語の発音をカタカナとひらがなで表記しています。次の表記は→の発音記号を表します。なお、正確な発音は先生から学んで下さい。

[ふ] → [f], [す] → [θ], [ず] → [ð], [ヴ] → [v], [うら][うり][うる] → [r]



ポイント完全マスター!

英語の名人 I



目次

●ウォーミングアップ「英語の基本」…………… 2

第1 ステージ 名詞と名詞を飾る言葉

- 1 名詞とa, an …………… 4
- 2 名詞の複数形 …………… 5
- 3 数や量を表す言葉 …………… 6
- 4 名詞を飾る形容詞 …………… 7
- 5 所有(～の)を表す言葉 …………… 8

名人検定 1 1～5 …………… 9

第2 ステージ be 動詞

- 6 主語に用いる代名詞 …………… 10
- 7 be 動詞の基本 …………… 11
- 8 be 動詞の肯定文 …………… 12
- 9 be 動詞の否定文 …………… 13
- 10 be 動詞の疑問文 …………… 14
- 11 be 動詞の疑問文とその答え方 …………… 15
- 12 前置詞を含むbe動詞の文 …………… 16

名人検定 2 6～12 …………… 17

第3 ステージ 一般動詞

- 13 一般動詞の肯定文 …………… 18
- 14 一般動詞の否定文 …………… 19
- 15 一般動詞の疑問文 …………… 20
- 16 三人称・単数(肯定文) …………… 21
- 17 三人称・単数(否定文・疑問文) …………… 22
- 18 目的語と目的格 …………… 23
- 19 所有代名詞・代名詞のまとめ …………… 24
- 20 副詞と形容詞 …………… 25

名人検定 3 13～20 …………… 26

総合強化トレーニング ① 1～20 27

第4 ステージ 疑問詞

- 21 Who …………… 31
- 22 What …………… 32
- 23 Which と Whose …………… 33
- 24 When と Where …………… 34
- 25 How …………… 35
- 26 曜日・時刻の尋ね方 …………… 36

名人検定 4 21～26 …………… 37

総合強化トレーニング ② 1～26 38

第5 ステージ いろいろな英語表現

- 27 can(肯定文) …………… 41
- 28 can(否定文・疑問文) …………… 42
- 29 命令文とは …………… 43
- 30 命令文(否定・Let's～) …………… 44
- 31 現在進行形とは …………… 45
- 32 現在進行形(否定文・疑問文) …………… 46

名人検定 5 27～32 …………… 47

総合強化トレーニング ③ 1～32 48

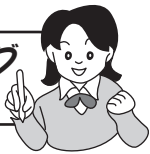
第6 ステージ 一般動詞・be動詞の過去形

- 33 一般動詞の過去形(規則動詞) …………… 51
- 34 一般動詞の過去形(不規則動詞) …………… 52
- 35 一般動詞の過去形(否定文) …………… 53
- 36 一般動詞の過去形(疑問文) …………… 54
- 37 be動詞の過去形・過去進行形 …………… 55

名人検定 6 33～37 …………… 56

最終強化トレーニング 1～37 57

弱点発見チェックリスト …………… 60



1 アルファベット (ブロック体)

ある人がA(a)~Z(z)までのアルファベットを次のように書きました。
誤っているものがあれば、その右に正しい文字を書きなさい。

大文字

A B C D E F G H I
J k J M n O P Q R
S T U V w x Y Z

小文字

a d o b E f g H i
j K l M N o P a r
s t u v W x Y z

2 単語

次のアルファベットを組み合わせて、意味のある単語を作りなさい。

- ① (a, y, pl) ② (u, o, y) ③ (is, nn, te)

3 文

②の単語を並べて、意味のある英文を作りなさい。

4 英語の語順

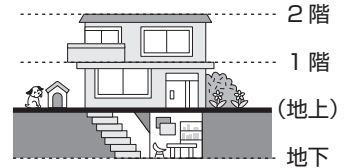
次の日本語を英語に直すとき、あなたならどの順番で単語を並べますか。並べかえた日本語を空欄に書きなさい。

(1) ポチは 海で 泳ぐ。 → (/ /)

(2) 僕は ここに いるよ。 → (/ /)

ポイント

1 アルファベットの書き方



- ① 大文字…すべて地上2階建て
- ② 小文字
 - ・大文字の縮小コピー文字 (1階建て)
c o s v w x z
 - ・地下室付きの文字
g j p q y
 - ・2階建ての文字
b d f h k l
 - ・その他
a e i m n r t u

2 単語

アルファベットが組み合わされ、意味のある言葉になったものを単語といいます。

3 文

いくつかの単語を英語のルールに従って並べ、1つのまとまった意味を表したものを文といいます。

参考 英文の書き方

単語と単語の間はすきまをあける

You have a guitar.

文の先頭の文字は大文字にする

文の終わりにはピリオドをつける

4 英語の語順

主語 + 動詞 + ~.
〔~は〕 〔 ~する, ある・いる 〕

5 品詞

次の(1)～(5)にあうものをア～オ、カ～コから選び、線で結びなさい。

- | | | |
|---------|------------------|--------------|
| (1) 名詞 | ア 「速く」など、動作を説明する | カ big, happy |
| (2) 代名詞 | イ 名詞の様子を表す | キ dog, apple |
| (3) 動詞 | ウ ものの名前を表す | ク fast, hard |
| (4) 形容詞 | エ 名詞の代わりをする | ケ run, play |
| (5) 副詞 | オ 動作を表す | コ you, she |

6 動詞

(1) 次の文章の()に適切な言葉を入れなさい。

英語の動詞は日本語と違い、2種類に分かれます。1つは、「AはBである」(A=B)というときに使う^①()動詞で、もう1つは、動作などを表す^②()動詞です。①の動詞を下の□内から記号で選ぶと^③()となります。

ア are イ play ウ do エ is オ go カ am

(2) ある人が次のような英文を作りましたが、それぞれ2か所ずつ間違っています。その部分を直し、正しい文に書き直しなさい。

① ken and I am busy.

→ _____

② Are you play tennis.

→ _____

③ You play not soccer.

→ _____

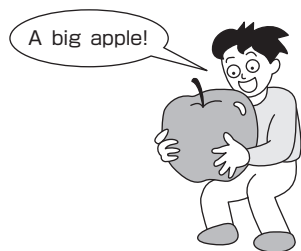
④ Tom don't plays tennis.

→ _____

5 品詞

英語の言葉を、名詞、動詞、形容詞など、「はたらき」によって分けたものを「品詞」と呼びます。

英語を理解する上で特に大切な品詞は(1)～(5)の5つです。



6 動詞

英語をマスターする上で大切なことは、be動詞と一般動詞の理解です。英語は動詞が「命」です。

動詞がわかれば、英語がわかるよ!

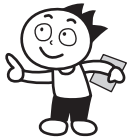


1

めいし 名詞と a, an

できるかな?

cat と water のうち a がつくのはどっち?



チャレンジ

次の名詞のうち、名詞の前に a か an のつくものには、a か an を書きなさい。それ以外のものは × を書きなさい。

- | | |
|---------------|---------------|
| ① _____ cat | ② _____ water |
| ③ _____ air | ④ _____ boy |
| ⑤ _____ Japan | ⑥ _____ bag |
| ⑦ _____ music | ⑧ _____ egg |

チャレンジが全問正解ならこの単元は合格!



ミスしたときは、下の(まとめ)を読んで、練習をしよう!



次の名詞のうち、「数えられる名詞」には、その前に a が an をつけ [A] の欄に書きなさい。「数えられない名詞」は [B] の欄に書きなさい。なお、これらの単語の中で、始めの文字が大文字になるものは、そのように直して書きなさい。

dog milk tokyo box apple juice english
girl car pencil love

[A] _____

[B] _____

参考

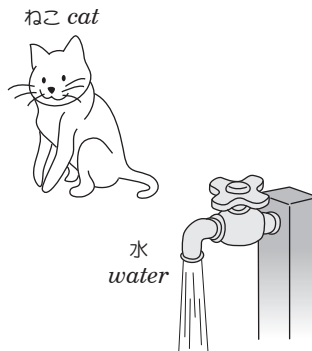
ごゆうめいし 固有名詞

Tokyo, China, Junko のように地名、国名、人名を表すものは固有名詞といいます。これらは、単語の始めを大文字で書きます。

まとめ

(1) 名詞

「ねこ」、「水」などのように、ものの名前を表す言葉を名詞といいます。



(2) 「数えられる名詞」と「数えられない名詞」
cat (ねこ) は1匹、2匹と数えられますが、water (水) は形がないので、数えられません。英語では名詞を、「数えられる名詞」と「数えられない名詞」に分けて考えます。

(3) a, an

① a, an は「ある1つの」という意味の言葉です。^{*}「数えられる名詞」の前につけます。

② 「数えられる名詞」に続く名詞が母音(ア・イ・ウ・エ・オに近い音)で始まるときは、a でなく an にします。

【例】 an apple, an egg, an hour

- ・ a [ア], an [アン] ある1つの
- ・ cat [キャット] ねこ
- ・ water [ウォータ] 水
- ・ air [エア] 空気
- ・ boy [ボーイ] 少年
- ・ Japan [ジャパン] 日本
- ・ bag [バッグ] かばん
- ・ music [ミュージック] 音楽
- ・ egg [エッグ] 卵
- ・ dog [ドグ] 犬
- ・ milk [ミルク] ミルク
- ・ box [ボックス] 箱
- ・ apple [アップル] りんご
- ・ juice [ジュース] ジュース
- ・ English [イングリッシュ] 英語
- ・ girl [ガール] 少女
- ・ car [カー] 車
- ・ pencil [ペンスル] 鉛筆
- ・ love [ラヴ] 愛
- ・ China [チャイナ] 中国
- ・ hour [アウア] 1時間

* 名詞の前につく冠(かんむり)のような言葉なので、冠詞(かんし)と呼びます。



チャレンジ

次の英文は日本語にし、日本語は英文にしなさい。

① This is a black dog. _____

② These cats are white. _____

③ あれは健の自転車です。 _____



()内の語から不要な2語を除いて並べかえ、日本語にあう英文を作りなさい。

① 私は忙しい。(am / is / are / I / busy)

② 私の名前は順子です。(name / is / am / my / I / Junko)

③ あれは新しい公園です。(is / are / new / that / this / a / park)

④ あれらの絵は美しい。(beautiful / pictures / these / those / are / is)

まとめ

(1) be 動詞の肯定文とその形

- ① be 動詞は、「AはBである。」(A=B)と表現するときに使います。
 ② be 動詞は、主語と補語 (be 動詞のあとの名詞や形容詞) をイコール (=) で結ぶはたらきをします。

主語		補語 (名詞)
Tomoko	is	my friend.
友子は	ある	私の友達で
(友子は私の友達です)		

主語		補語 (形容詞)
She	is	kind.
彼女は	ある	親切で
(彼女は親切です)		

(2) 主語となる this (these), that (those)

- ① 《This is ~.》は、近くのものや人を指して、「これ(こちらは)は~です。」というときに使います。

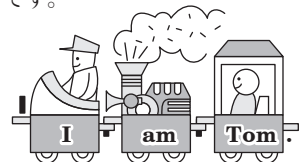
【例】 This is Junko. (こちらは順子です)
 こちらは ある 順子で

- ② 《That is ~.》は、自分から離れているものや人を指して、「あれ(あちら)は~です。」というときに使います。

【例】 That is Ken's house. (あれは健の家です)
 あれは ある 健の家で

【be 動詞の肯定文の形】

be 動詞の文を絵にすると下の通りです。動詞は文のエンジンです。



【主語】【be 動詞】【補語】

- ・ black [ブラック] 黒い
- ・ white [ホワイト] 白い
- ・ busy [ビズイ] 忙しい
- ・ name [ネイム] 名前
- ・ new [ニュー] 新しい
- ・ park [パーク] 公園
- ・ picture [ピクチャー] 絵

1 《肯定文》下の語群を参考にして、日本文にあう英文を作りなさい。

- | | |
|--|--|
| (1) 私は幸せです。
→ I _____ happy. | (2) あなたは速く走ります。
→ You _____ fast. |
| (3) 彼は犬が好きです。
→ He _____ dogs. | (4) 彼らはアメリカ出身です。
→ They _____ from America. |
| (5) あなたは私の友達です。
→ You _____ my friend. | (6) 私は英語の本を読みます。
→ I _____ an English book. |
| (7) 彼は新しい自転車を持っています。
→ He _____ a new bike. | (8) 彼女は早く起きます。
→ She _____ up early. |
| (9) 私は台所にいます。
→ I _____ in the kitchen. | (10) 私たちはねこを飼っています。
→ We _____ a cat. |
| (11) 彼女らは公園へ行きます。
→ They _____ to the park. | (12) その少年は本を読みます。
→ The boy _____ a book. |
| (13) 私は彼を手伝います。
→ I _____ him. | (14) その鳥たちは小さいです。
→ The birds _____ small. |
| (15) 私たちは音楽が好きです。
→ We _____ music. | (16) 私の兄は私を助けてくれます。
→ My brother _____ me. |
| (17) これは私の腕時計です。
→ This _____ my watch. | (18) 彼女は学校へ行きます。
→ She _____ to school. |
| (19) 私は7時に起きます。
→ I _____ up at seven. | (20) あれは私のものです。
→ That _____ mine. |

〈語群〉

is, am, are, have, get, help, like, go, read, run